

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスリトルスター			
○保護者評価実施期間	2025年3月17日 ～ 2025年3月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14件	(回答者数)	8件
○従業者評価実施期間	2025年3月17日 ～ 2025年3月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3人	(回答者数)	3人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 5月 26日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動は児童によって個別対応し出来ない事を出来る様に、また、楽しんで活動に取り組めるように支援している。	個別対応だけでなく、集団にも適応できるように、集団活動が苦手な児童に対して職員が付き添い、少しずつ集団に慣れてもらっている。	職員が付き添いしなくても集団活動に取り組めるように少しずつ職員が離れながら様子見し、児童同士の関係性を強めていく必要がある。
2	デイルーム、屋上がありのびのびと身体を動かす活動ができる環境がある。訓練室にて個別での対応、落ち着ける環境がある。	天気の良い日は屋上に出ての体力づくりや、レク活動を実施している。	身体を動かす事が好きな児童が多い為、他児との接触による事故リスクを考慮し、より安全に活動提供できるように定期的に話し合いを持ち、活動提供していく必要がある。
3	活動がマンネリ化しない様に児童が楽しめる活動を考慮している。	季節に合わせた製作物も前年度と被らない様に職員それぞれアイデアを出してもらい計画している。また、レク活動も児童の年齢や能力に合わせてルール作りをして、楽しめるレクの提供を心がけている。	活動のマンネリ化を防ぐために現状に満足せず定期的に活動に関してのミーティングを持つ。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携が弱い	他学校や地域とのやり取りがあまりない事から、考えていきたい	日頃から関わりを大切にし関係を深めながら連携出来る事を検討していく。また、地域や学校の行事に参加出来るものがあれば参加の検討を行う。
2	シフト業務による連携不足がある。	情報を共有していけるように連絡簿のシステムを活用する。	連絡簿を毎日見る習慣を作り、情報共有を図る。
3			